

岡山県高等学校教育研究会学校図書館部会
岡山県高等学校図書館ネットワーク研究委員会（令和5年度第1回）

日 時：令和5年6月22日（木）9:00～12:00
場 所：総社南高等学校 図書館
出席者：7名、オンライン参加1名、欠席1名

1 開会

2 報告・協議

(1) 今年度の研修について

●初任者研修（研修A）

・今年度から研修A（初任者研修）を年3回に分けて実施しているが、研修Aの担当者は講師役となっているため研修A担当である約2年間は研修Bを受けられないという問題がある。

→研修Aを年3回に分けて実施する方式は今年度が初開催。

今年度の2・3回目の研修終了後、研修A担当者からの意見や研修A参加者のアンケートを踏まえ、今後の研修運営を再度検討する。

研修Aを初回の1回のみ行い、2回目以降は合同研修（研修Bのみ）に戻す、研修A・Bの担当者を分けずに兼任する形式にする、研修AとBの時間をずらす、各連絡の時間配分について見直しを行うなど、様々な選択肢で検討する。

・初任者研修を県立図書館に依頼するという考え方もあるが、学校ならではの内容も多くあるので、基本的な講師役はやはり学校の司書が担当するのがよいのではないかと。

●合同研修

・第2回の合同司書部会で、午前中に支部の司書部会を開催したいという意見があった。

→ネット研内でそのことについての話し合いができていなかったため、第2回午前の支部司書部会は中止となった。

基本的に今年度の第2・3回の合同司書部会は半日開催という方針を決めていたが、新型コロナウイルスの流行も落ち着いたため、希望する支部は午前中に司書部会を開催してもよいと変更する。

午前中に支部の司書部会を開催する場合は、会場の予約・会場費の支払いなどは支部で行う。

午前中の支部司書部会開催は令和5年第3回合同司書部会から可能とする。

(2) でーれーBOOKSについて

●でーれーBOOKS 2024

・現在エントリー本募集中・令和5年8月31日（木）締切

・高教研学校図書館部会名で後援申請中：岡山県教育委員会、岡山県立図書館、県読書推進運動協議会

・エントリー本内覧会：第2回合同司書部会前の1時間を予定

・ノミネート本内覧会：第3回合同司書部会前の1時間を予定

●でーれーBOOKS 10周年記念図書委員会交流会

日程：令和5年8月2日（水）

会場：岡山県立図書館

参加予定：14校、参加予定生徒数：35名

・共催：県立図書館・県読書推進運動協議会（共催金1万円/会場・冷房・消耗品に使用予定）

●でーれーBOOKS 10周年記念リーフレット

・デザイン担当：津山工業高等学校生徒

・納品予定：9月末、配布予定：10月初～中旬（配布方法は検討中）

●高教研学校図書館部会研究発表（1月末）

・「でーれーBOOKS 10周年のあゆみ（仮）」

発表者：ネットワーク研究会読書推進班 岡山芳泉高等学校 司書

(3) 学校図書館システム・横断検索システムについて

●ライブファインダーを利用した横断検索の今後について

- ・第2回合同司書部会で横断検索の本稼働の運用について提案予定。

【現状：試行中】

希望校のみが参加（データを公開・閲覧できる）。

図書館事務担当者（司書等）のみが閲覧可。要 ID とパスワード。

【提案：本稼働】

県立学校は全校自動的に横断検索に参加する。

図書館事務担当者（司書等）のみが閲覧可。要 ID とパスワード。

※全校参加に反対意見が多数の場合は、横断検索を利用しない。

〈提案理由〉

- ・昨年度実施した横断検索に関するアンケートの結果、横断検索に参加して困ったことになったという意見はなかった。
- ・ライブファインダーの安全性が確認でき（2022年12月16日付県高教研学図2214号文書で各校に連絡済）、ソフテックの見解では「横断検索はライブファインダーと同等の環境下で構築されているので、ライブファインダーのクラウドが安全と判断されているのであれば安全と考えてよい」ということだった。
- ・現状ではシステム担当班の担当者の事務手続きが非常に煩雑なため、全校参加にすることで負担を軽減したい。

●図書館システムに関するアンケートについて

- ・システムの稼働状況と、システムを搭載するコンピュータの性能について情報交換を行うため、今年度中にシステム班から県立学校にアンケートを依頼予定。

→ライブファインダーの使用感や利用者からの要望等について、自由記入欄を追加した方がよいとの意見があった。

(4) 岡山県高校図書館司書部会 HP の管理について

●高教研学校図書館部会総会で「岡山県高等学校教育研究会 学校図書館部会 HP の管理について」の提案があった。

【提案1】「管理者」権限の人数を複数にする

【提案2】司書部会の各役員を「編集者」権限で登録

【提案3】その他の司書、教諭を「投稿者」または「寄稿者」権限で登録

【提案4】サーバー、メーリングリストの管理を複数・ローテーション制にする

- ・現在は「管理者」の権限を持つ者が1名、「編集者」の権限を持つ者が数名という状況。

→個人に負担が掛からないよう、永続的にHPを運営できる運用が望ましい。

第2回合同司書部会でも「岡山県高等学校教育研究会 学校図書館部会 HP の管理について」を周知する。

(5) 3支部司書部会全体に関わる事柄について

●今年度合同司書部会

●次年度合同司書部会

→(1)今年度の研修についてを参照。

(6) 学校図書館活用教育研究委員会より

●今年度の活動計画

- ・高教研学校図書館部会総会

日程：令和5年6月8日（木）

内容：昨年度の活動報告、今年度の活動予定を報告（令和5年活用研メンバーは10名）

- ・第1回学校図書館活用教育研究委員会

日程：令和5年6月26日（月）

会場：岡山南高等学校

- ・第2回学校図書館活用教育研究委員会

日程・会場未定

●今年度の活動内容

- ・探究HPの充実と広報
- ・レファレンス事例の収集と広報

→詳細な活動内容は第1回学校図書館活用教育研究委員会で相談し、決定する。

教育センターでの研修に、図書館活用がどのように盛り込まれているかを確認中。

(7) 岡山県立図書館より

- 今年度もティーンズコーナーで探究に関する展示を行う予定。
→展示で紹介する事例や写真など、各校にも協力をお願いしたい。

- 学校間相互貸借について
 - ・学校間の相互貸借の物流について、希望するという意見があった。→県立図書館に要望を伝える。

- 学校図書館支援システムの更新について
 - ・令和7年度中にシステム更新を行う予定。県立図書館への貸出依頼の機能は提供するが、学校間横断検索他の機能については、見直しを検討中。→意見等があれば県立図書館 協力班へ。

- 学校セットについて
 - ・学校セットの追加や更新を希望する意見があった。
教科書に載ったセット、入試に出るセットを追加して欲しい。
既存の学校セットを定期的に更新して欲しい（新しい情報の本に差し替えて欲しい）。→県立図書館では今年の学校セットの本を選定中。
学校セット返却時に回答を依頼しているアンケートに意見を書いて欲しい。意見は随時募集中。
 - ・正規司書が配置されている学校や一部の学校では学校セットの利用があるが、全く利用がない学校もある。→学校巡回展示で訪問した際にサポートなどもできるので、学校セットを積極的に活用して欲しい。

(8) その他

- サポート校制度について
 - ・サポート事業のチラシにサポート担当校・担当者名を記入してはどうかとの意見があった。
担当者名を入れておくと、問い合わせのときにはっきり分かって良いということ。→チラシ裏面の下部にサポートする側の学校名・担当者名を全員分入れるよう来年度分から変更する。
 - ・サポート事業制度の正規司書の負担が増えている、司書の配置状況に変化が見られないという意見があった。
サポートする側が少人数では専任司書の配置がない学校のしっかりしたサポートまで手が回らない。
各校の困りごとの情報共有が学校間内だけでしか行われず、司書の配置状況も変わらないまま。
県立図書館は学校を巡回して現状を知り、専任司書の配置がない学校のサポートを考えて欲しい。
- 県立図書館に要望を伝える。
- ・正規司書の採用人数が増えるよう、継続した採用が行われるよう、各校でも管理職等にアプローチを。
-
- 基本情報アンケート
 - ・追加・変更したい項目があれば共有して、次回検討する。
 - ・配布方法について、次年度までに要検討。
-
- おすすめ本
 - ・備中支部より、支部ごとに行っているおすすめ本のテーマを、3支部で統一してはどうかの意見があった。
 - ・3支部で統一する場合、担当・方法等は協議する。→第2回の支部司書部会で、支部に意向を尋ねてみて検討する。

3 連絡

4 閉会